

ODN

Orchestre de Nagoya

J.スーク
幻想的スケルツォ op.25
J.Suk : Fantastické Scherzo op.25

ベートーヴェン
交響曲第五番 op.67 《運命》
Beethoven : Symphony No.5 op.67

運命

オケドゥナゴヤ堂々たる幕開け
名曲と共に新たな歴史を刻む

三重協奏曲

3人のソリストによる色鮮やかな名曲
ベートーヴェン

ヴァイオリン
ソモラティボール

チェロ
下夕村祐輝

ピアノ
木須康一

指揮 境田栄斗

2025年度セントラル愛知交響楽団
アソシエイトコンダクター

2025年 9月6日(土)

18時開演 17時開場

刈谷市総合文化センター
アイリス 大ホール

〒448-0858
愛知県刈谷市若松町2-104

前売り800円 当日900円「高校生以下無料」

申し込みQR



チケット
お取り扱い
お問い合わせ okedenagoya.since2025@gmail.com

- ・未就学児のご来場はご遠慮ください。
- ・車椅子をご利用の方は事前にご連絡ください。
- ・高校生以下のお客様は当日身分証をご持参ください。
- ・その他公式SNSにてお問い合わせ等承っております。

指揮 境田 栄斗 Eito Sakaida

2001年宮崎県生まれ。昭和音楽大学卒業。12歳よりチューバを始め、第43回全九州高等学校音楽コンクール金管楽器部門において宮崎県代表として出場。第47回宮崎県独唱・独奏コンクール金管楽器部門において銀賞(金賞なし)を受賞。チューバを八尾健介、佐藤潔の両氏に師事。Stephane Labeyrie氏のマスタークラスを受講。指揮を時任康文、山館冬樹の両氏に師事。下野竜也氏のセミナーを受講。オペラの副指揮、音楽スタッフ等を経験し、これまでにオーケストラ、吹奏楽団を中心に多数指揮。また首都圏の音大生を中心に結成されたDreamwinds JAPANの課題曲コンサートでは客演指揮を務め吹奏楽の魅力を追求している。第6回山田貞夫音楽財団指揮者オーディションにおいて山田貞夫音楽賞、並びに特選(第1位)を受賞。現在、中京大学フィルハーモニー交響楽団常任指揮者。ソレイユウィンドオーケストラ常任指揮者。昭和音楽大学大学院音楽研究科指揮専攻修士課程に在籍。2025年度セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクターに就任予定。



Violin ソモラ ティボール

ハンガリー・ブダペストのジプシー音楽一家に生まれる。ハンガリー国立リスト音楽院卒業。2005年ほぼ全額の奨学金を授与しイスラエル・ケシートアイロンマスタークラスに参加。選抜者演奏会に出演する。2016年モスクワバレエ団のイギリス国内ツアーのオーケストラに参加。ロンドン、バーミンガム他9都市、約60公演にてコンサートマスターを務める。ブダペストのみでなくドイツ、フランス、オランダ、アメリカ各都市にてコンチェルト、室内楽のコンサートやフェスティバルに多数出演。ハンガリー国営バルトークラジオ局で放送された室内楽プログラムでは大好評を博す。これまでに世界的ヴァイオリニスト、ジョルジ・バウク、アレクサンダー・マルコフ各氏より「彼のポウテックは素晴らしい、完璧である」、ジプシーヴァイオリニストであるロビー・ラトシュ氏そして、ピアニストのアンドラーシュ・シフ氏より「才能あふれるヴァイオリニスト」と評された。現在、金沢を拠点にリサイタルや室内楽など幅広く活動を行っている。



Cello 下夕村 祐輝

愛知教育大学国際文化コースを卒業後、愛知県立芸術大学大学院音楽研究科博士前期課程を修了。チェロを松本奈々、古澤渉、花崎薫、松波恵子、Amit Peled、Onczay Csaba、Robert Putowski、Nathaniel Rosen各氏に師事。2016年、アメリカ・ニューヨーク州のBeth Israel病院、St. Bartholomew教会で演奏。2018年より、年に1回のペースでソロリサイタルを開催。2021年第3回Gustav Mahler Cello Competition(チェコ)にてHonorable mention。2021 American Music Talent CompetitionにてHonorable Award。現在、名古屋・刈谷・豊田を中心に、ソロや室内楽、オーケストラなどで演奏活動をしなが、後進の指導にあたっている。指導先に、Orchestra Ensemble Sai、愛知学院大学管弦楽団、愛知教育大学管弦楽団、相山女子学園シンフォニーオーケストラ、安城市交響楽団、安城学園高等学校弦楽部などがある。



Piano 木須 康一

幼少の頃よりピアノを始め、名古屋音大在学中よりホテルやラウンジ、シャンソニエでの演奏を始める。クラシックはもとより多くのジャズ、シャンソン、タンゴなど様々なミュージシャンと共演し信頼を集めている。自ら歌い歌手に寄り添う伴奏で常に比類なき独自の感性を発揮し続けている。又、音楽療法サポートミュージシャンとしてもバリアフリーな人柄とタイムリーな即興性で数々の講演を支え関係者の信頼を得ている。



Orchestre de Nagoya

中京大学フィルハーモニー交響楽団OBOGによって他のオケではできない名曲たちをお届けしたいという思いから2024年夏、一風変わったオケを創設。2025年、第1回演奏会を刈谷市総合文化センターにて開演する。第1回目にしてソリスト3人を迎えた「ベートーヴェン:トリプルコンチェルト」を演奏し好評を博すことであろう。第2回に向けても運営陣は計画中である。

ご予約・お問い合わせ

こちらのQRコードから
ご予約頂けます



• okedenagoya.since2025@gmail.com

SNS

X(旧Twitter)



@okedenagoya

Instagram



okede_nagoya

刈谷市総合文化センター アイリス
KARIYA Cultural Center

• JR東海道本線・名鉄三河線 刈谷駅
南口よりウイングデッキ直結徒歩3分

• 伊勢湾岸自動車道豊明ICより約20分・刈
谷スマートIC、及び豊田南ICより約25分